

サザンクロスルータシステム「AR260S V2」

バージョンアップ手順書

目次

1 バージョンアップ	3
1.1 ダウンロードモジュールの展開	3
1.2 バージョンアップの実行	4

1. バージョンアップ

1.1 ダウンロードモジュールの展開

- 1 最新のソフトウェアセット(ファームウェアファイルやパッチファイル)を Web ページから入手し、設定用 PC のデスクトップに保存します。

最新のファームウェアインストーラーは、弊社Webページからダウンロードできます。

NTT東日本 : http://web116.jp/ced/support/version/index.html NTT西日本 : http://fleets-w.com/solution/kiki_info/product/network/ar260s/
--

- 2 手順 1 で保存したソフトウェアセット(ar260sv2_030306B02.zip)をダブルクリックし、展開します。
- 3 「ar260sv2_030306B02.rlz」が保存されたことを確認します。

1.2 バージョンアップの実行

- 1 設定用 PC をルータの LAN ポートに接続します。設定用 PC のネットワークアドレスをルータと合わせてください。
- 2 設定用 PC の Internet Explorer* を起動し、アドレスに「http://(AR260S V2 の IP アドレス)」を入力して「移動」をクリックしてください。

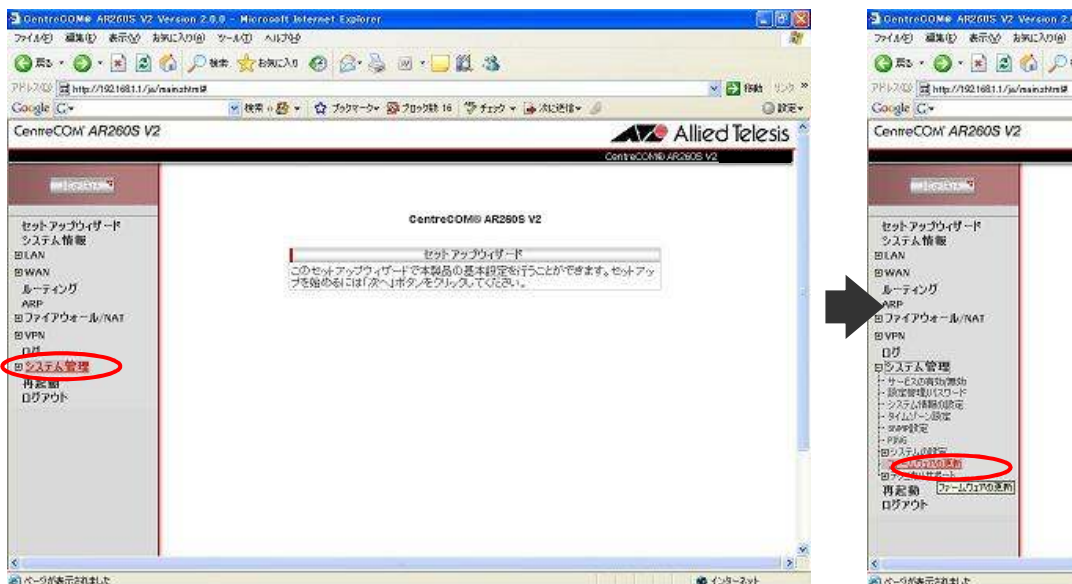


* Windows 版の Internet Explorer 6 以上をご使用ください。

- 3 次のダイアログボックスが表示されたら、「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、「OK」をクリックしてください。(初期値:ユーザー名「manager」、パスワード「friend」)



- 4 メニューから「システム管理」->「ファームウェアの更新」の順にクリックします。



- 5 「参照」ボタンをクリックして、手順 3 で展開したファームウェアファイルを指定し「開く」ボタンをクリック

します。

The screenshot shows a dialog box titled 'ファームウェアの更新' (Firmware Update). It has two sections: '移動中ファームウェア' (Moving Firmware) and '次回起動ファームウェア' (Next Start Firmware), both showing 'xxx (RELEASE SOFTWARE)'. Below these is a 'ファームウェア' (Firmware) field with a '参照...' (Browse...) button circled in red. A checkbox labeled 'ファームウェア更新後、自動的に再起動する' (Automatically restart after firmware update) is unchecked. At the bottom is an '適用' (Apply) button.

6 「ファームウェア更新後、自動的に再起動する」にチェックを入れ、「適用」ボタンをクリックします。

This screenshot is similar to the previous one, but the '参照...' button is now disabled. The 'ファームウェア' field contains the path 'C:\Documents and Settings\Administrator\Desktop\ar260sv2_030302B03.rlz'. The checkbox 'ファームウェア更新後、自動的に再起動する' is now checked and circled in red. The '適用' button is also circled in red.

7 ファームウェアインストール中であることを示す画面が表示され、インストール完了と再起動までに必要な時間がカウントダウンされます。カウントダウンが終了するまでしばらくお待ちください。

The sequence shows three stages of the update process:
1. 'ファームウェアアップロード中...' (Firmware Upload in progress...)
2. 'ファームウェアの更新中...' (Firmware Update in progress...). It shows '状態 書き込み中...' (Status: Writing in progress...) and '書き込みサイズ 1634305' (Write size: 1634305). A green progress bar is visible.
3. '再起動しています。' (Restarting). It shows a countdown: '再起動が完了するまであと 60 秒です。再起動完了後、自動的に本製品に再接続されます。' (Restarting will be completed in 60 seconds. After restarting, the product will automatically reconnect to this product.)

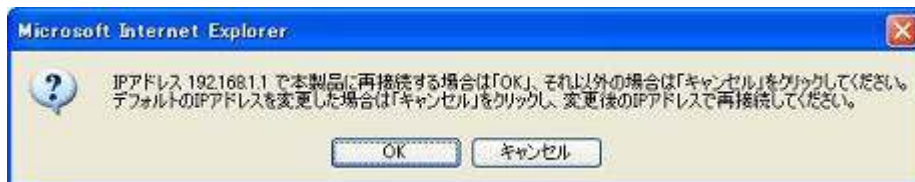


ファームウェア更新中に電源をオフにすることやケーブルの抜き差しはしないでください。

8 カウントダウンが終了すると、以下のダイアログが表示されます。ルータの IP アドレスを変更していない場合は「OK」ボタンをクリックします。「OK」ボタンをクリックした場合は、自動的にルータに再接続されます。

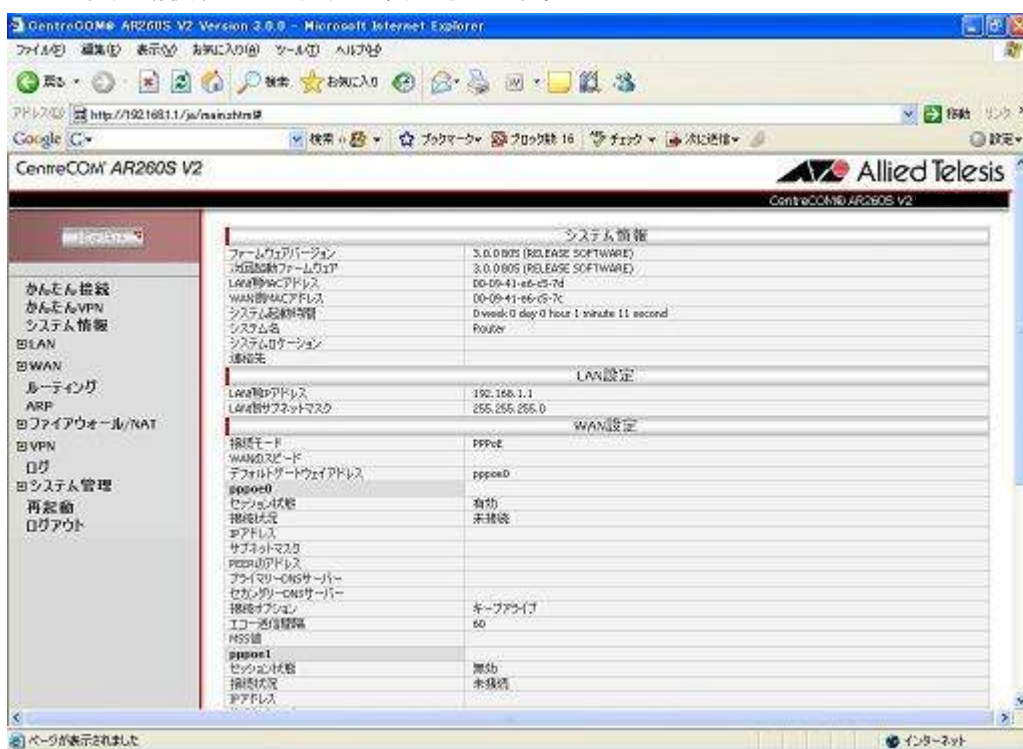
IP アドレスを変更した場合は「キャンセル」ボタンをクリックします。

「キャンセル」ボタンをクリックした場合は、変更後の IP アドレスを指定して手動でルータに再接続する必要があります。



変更後の本製品の IP アドレスが、接続するコンピュータと異なるサブネットになる場合、本製品に接続できなくなります。必要に応じて設定用 PC の TCP/IP 設定も変更してください。

9 再起動後、以下の画面が表示されます。



本製品に設定した情報は、ファームウェア更新後も引き継がれます。

10 システム時刻を再設定します。

メニューから「システム管理」→「タイムゾーン設定」の順にクリックします。



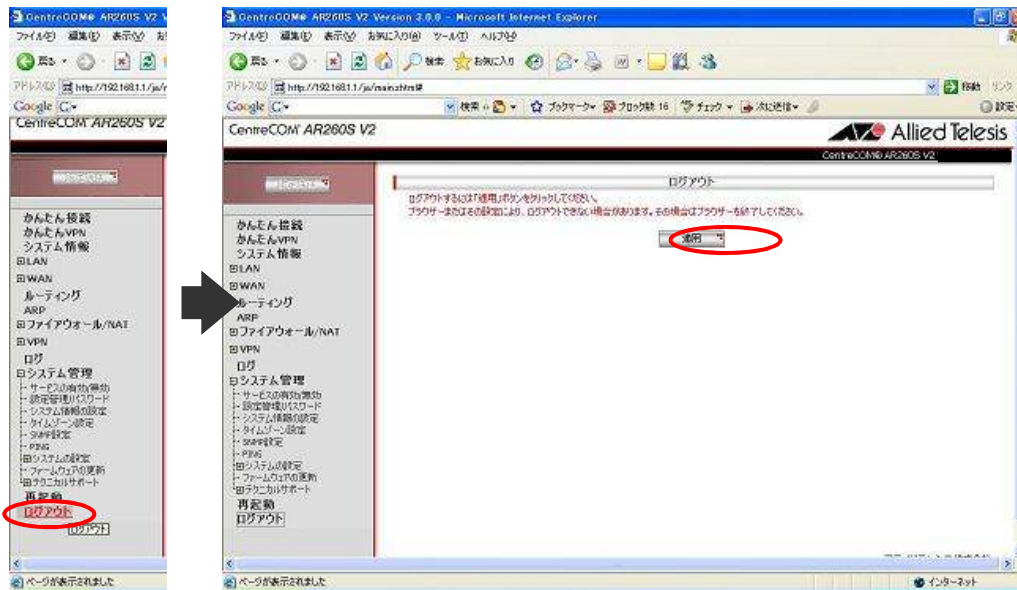
ログの管理のためには、本製品が正確な時間を保持している必要があります。

本製品を再起動すると、保持時間は「2001-01-01 9:00:00」に戻ります。

11 各パラメーターを設定し「適用」ボタンをクリックします。



12 以上で設定は完了です。メニューから「ログアウト」をクリックし、「適用」ボタンをクリックします。



13 以下のダイアログが表示されたら「はい」ボタンをクリックします。



15 以上でバージョンアップ作業は完了です。